

地名等の英語表記ルールの概要

「地図に記載する地名等の英語表記ルール」の概要は以下のとおり。

1. 適用対象：自然地名、居住地名及び施設名

2. 適用ルール

①置換方式

名称を「固有名詞的部分」＋「普通名詞的部分（地形・種別を表す部分）」と捉え、ローマ字表記における普通名詞的部分を英語に置き換え

例：筑波山 (Tsukubasan) は筑波 (Tsukuba) ＋山 (san) と捉え、san を Mt.に置き換え **Mt. Tsukuba**

②追加方式

名称の構造上、置換方式を適用できない場合や日本人が置換方式の英語から元の日本語の地名を認識することが困難な場合など、名称全体を一まとまりとして扱うべきものは、ローマ字表記に地形・種別を表す英語 (Mt.、River など) を追加

例：荒川 (Arakawa) は置換方式による Ara River では日本人に通じないので、**Arakawa River**
八重干瀬 (Yabiji) は名称にサンゴ礁が含まれず置換方式は適用不能であるため、**Yabiji Coral Reef**

3. 適用事例

①単体の自然地名（山、川、湖、岬など）

置換方式の適用が不能又は不適当な場合（固有名詞的部分の文字数が短い、単体で使用されることがないなどにより、置換方式では日本人が理解できない場合）は**追加方式**。それ以外は**置換方式**。詳細は別紙のフローチャートによる。

例 富士山：**Mt. Fuji** 高尾山：**Mt. Takao** 大山（だいせん）：**Mt. Daisen** 月山：**Mt. Gassan**
桜川：**Sakura River** 那珂川：**Naka River** 中川：**Nakagawa River** 鶴川：**Mukawa River**
浜名湖：**Lake Hamana** 霞ヶ浦：**Lake Kasumigaura** 都井岬：**Cape Toi**

②広域の自然地名（山脈、山地、平野、半島など）

原則、置換方式。

例 奥羽山脈：**Ou Mountain Range** 関東平野：**Kanto Plain** 知床半島：**Shiretoko Peninsula**

③居住地名（都道府県、郡、市区町村、大字、字、丁目）

原則、置換方式。 大字、字、丁目はローマ字表記のみとし、Oaza、Aza、Chome は省略。

例 東京都：**Tokyo Metropolis** 北海道：**Hokkaido Prefecture**（例外）
茨城県：**Ibaraki Prefecture** 稲敷郡：**Inashiki County** つくば市：**Tsukuba City**

④施設名（道路、鉄道駅、空港、寺、神社、公園など）

種別を表す用語が統一されている場合は**原則、置換方式**。道路や寺社など種別を表す用語が多様な場合は**原則、追加方式**。ただし、管理者による英語表記がある場合は優先して採用。

例 勝鬨橋：**Kachidoki Bridge** 東京駅：**Tokyo Station** 浅草寺：**Sensoji Temple**
成田国際空港：**Narita International Airport**

資料-1別紙

単体の自然地名に対する置換方式、追加方式の適用判断のフローチャート

